



撮影も楽しむ登山 雪の山々



2月7日(水)~8日(木) [1泊2日]

時間に追われながら歩くだけでは目に入りにくい登山道沿いの風景、足元の草花などをカメラに収めながら歩く撮影登山です。今回は、奥多摩湖の冬景色、三窪高原での富士山や南アルプスの展望風景などが目的です。樹林に覆われた奥多摩の山も、冬になり木の葉が落ちさり、雪に覆われると雰囲気は一変します。冬のピンと張り詰めた空気の緊張感を、写真という形でどう表現するか試してみるのも面白いでしょう。

1日目(2/7午後)は、奥多摩湖の冬景色が狙い目です。観光客の少ない冬の奥多摩湖はひっそりとしています。西日が作る山ひだの陰影、光る湖面、山腹の遊歩道の日だまりなど冬ならではの被写体を探してみましょ。森の家に戻り夕食後、パソコンとプロジェクターを使用し、各自が撮影した作品の鑑賞会を予定しています。

2日目(2/8)は、山梨県甲州市の三窪高原での撮影登山を予定しています。柳沢峠の西側に続く三窪高原からは、富士山、南アルプス、奥秩父の広い展望が得られます。積雪があると、雪景色の展望、森林風景を作品化できます。積雪の量は状況により変わりますが、多い場合で膝くらいまでの深さを想定しておいてください。

カメラは、コンパクトタイプから一眼レフタイプまで、カードなどでパソコンへデータ転送できるデジカメ(機種、メーカー等不問)を各自ご用意ください(フィルムカメラも可)。三脚やストロボなどは、各自必要に応じてご持参ください。予備のバッテリーもお忘れなく(充電は森の家で可)。初心者の方でも、お手持ちの機材でご参加いただけます。

登山路の積雪や凍結に備え、アイゼン(6本爪の軽アイゼンが適当)、ロングスパッツ(積雪期用)などは必ずご用意ください。アイゼンはサイズや巾、バンドの長さを使用する登山靴に合わせておいてください。また、防寒具、雨具、緊急用品(懐中電灯、非常食など)、使い捨てカイロなど、厳冬期の山歩きの装備と体調を十分に整えてご参加ください。当日の天候やコース状況等により、日程やコースは適宜変更いたします。

集合
2月 7日(水)
9時40分
JR奥多摩駅前

※自家用車の場合は9時50分までに森の家へご来所ください。

解散
2月 8日(木)
16時00分
JR奥多摩駅前

参加費
大人 12,000円
中高生 10,500円
宿泊費・食事代(4食) 教材費・傷害保険料・指導料

※当日ご持参ください。

※全日程参加できる方が対象です(途中の参加等はできません)のご了承ください。

※同封の参加確認書にご記入のうえ、期日までにご返送をお願いいたします。

※持病及び既往症のある方は、必ず医師の指示に従ってください。参加確認書へのご記入もお願いいたします。

※参加確認書ご提出の有無にかかわらず、前々日の午後1時以降のキャンセルにつきましては食事代等のキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

※食物アレルギー等に対するメニューのご提供はしておりませんので、あらかじめご了承ください。

※管理者の許可のある場合を除き、以下の森林の産物の採取、持ち出し、持ち帰りを禁止いたします。

- ①下草、落葉、落枝、樹葉及び菌類の類
- ②手入れのために伐採する樹木及び枝条の類
- ③土石及び根株、森林内に生息する動植物類、その他森林より産出されるもの



「栃寄森の家」

宿泊

- ★男女別相部屋となります。全館禁煙ですのご協力をお願いします。
- ★携帯電話は一部入りにくい機種があります。カード専用公衆電話が設置してあります。
- ★館内には給茶機(水・お湯・お茶)が設置してあります。飲料販売もあります。
- ★シャンプー・ボティソープは常備していますが、洗面用具・タオル類はございません。

2/7(水) 冬の奥多摩湖

9:40	JR奥多摩駅前集合⇒(マイクロバス)⇒柵寄森の家
10:00	受付
10:30	開講式(ガイダンス・スタッフ紹介・参加者自己紹介・資料解説等)
11:30	昼食
12:30	森の家発 (マイクロバス)⇒ 奥多摩湖(水と緑のふれあい館駐車場)
	奥多摩湖の堰堤周辺、大妻代園地などを中心に、観光客も少なく静かな奥多摩湖の冬景色を撮影します。大妻代園地はアツダウンのある遊歩道(山道)を歩きます。舗装された区間でも、積雪や凍結により滑りやすくなります。終了後、マイクロバスで森の家へ移動。当日の天候やコース状況により、撮影場所は適宜変更。
17:00	入浴・休憩(自由時間)
18:00	夕食
19:00	作品鑑賞(発表)会
	各自が撮影した写真をピックアップして作品発表会を予定。デジカメからのデータをパソコンに転送し、フロッピーで映写します。
22:00	就寝

2/8(木) 三窪高原での撮影登山

6:00	起床・着替え・室内清掃・荷物整理 (登山に必要な物と不要な物を分けてパッキングしてください)
7:00	朝食
8:00	森の家発 (マイクロバス) ⇒ 柳沢峠(山梨県甲州市)
9:30	柳沢峠発 トイレ・自販機
	柳沢峠から西側の三窪高原を歩き、富士山や南アルプスの展望風景、冬枯れの落葉樹林の佇まい等を撮影します。雪上に残された動物たちの足跡なども観察できます。標高差200m程度の登山道ですが、アイゼンやスパッツなどが必要です。昼食は現地で12時頃を予定。
14:30	柳沢峠着 (マイクロバス) ⇒ JR奥多摩駅
16:00	JR奥多摩駅前 解散



持ち物等 ※積雪を想定した装備必携です。

リュック	登山に必要な持ち物・貴重品等の入る大きさ(ザックカバーがあると便利)	雨具	セパレート式のカッパ(折りたたみ傘もあると便利)	行動食	常温保存できるもの
バッグ	登山に不要な荷物を入れるバッグ・サブバッグ等	防寒具	防寒用ジャケット・セーターなど厳冬期を想定したもの(雨具との兼用可)	筆記用具	メモ用
登山靴	防水性の高く滑りにくいトレッキングシューズや軽登山靴(アイゼンの装着可能なもの)	帽子	日よけ・防寒・頭部保護	着替え	寝間着等
スパッツ(ゲーター)	冬用のロングスパッツ(登山用)	水筒	凍結防止のためザック内に収納	洗面用具	歯ブラシ・タオル等
登山ウエア・手袋	登山用の吸湿速乾性のある素材のもの(木綿は不適)	ライト	非常用の懐中電灯またはヘッドライト	マグカップ	食堂で使用する湯のみ茶碗またはマグカップ等
アイゼン	6本爪の軽アイゼンが適当。使用する登山靴に適合するタイプ。	カメラ	コンパクトデジカメ・ミラーレス一眼レフなどのデジカメ(フィルムカメラも可)	バッテリー	撮影用予備のバッテリー

各自のご判断でご用意ください⇒健康保険証・救急用品・常備薬・サングラス・日焼け止め・双眼鏡・図鑑類・使い捨てカイロ

※当日までに、ガイドブック・地図等で場所の確認をお願いいたします。

※利用者の多いコースですが、体調を整え、登山と同様の準備でご参加ください。

東京都奥多摩郡民の森(体験の森)管理事務所 〒198-0222 東京都西多摩郡奥多摩町境654番地

TEL 0428(83)3631 FAX 0428(83)3633

Eメール oku-mori@axel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.tomin-no-mori.jp/>

休館日 毎週月曜日・12月29日～1月3日

(ゴールデンウィーク・夏休みおよび10月と11月は無休/月曜日が休日の場合はその翌日)

お問合せ時間 午前8時30分～午後5時00分